

## 第5回 地域交通勉強会の開催概要

令和4年2月発行

- 日 時 : 令和4年1月18日(火)
- 場 所 : 大和区民活動センター
- 参加者 : 8名(検討対象となる町会・自治会等の代表者)
- 内 容 :
  - (第1部) 安全確保のための留意事項等
  - (第2部) 停留所候補地選定に向けた現地確認の取りまとめ
  - (第3部) 今後の進め方・事務連絡

### (第1部) 安全性確保のための留意事項等

関係機関のヒアリング結果を踏まえ、安全性を確保するための留意事項や対象地域内の交通規制に係る情報を、共有いたしました。

#### ○主な留意事項について

- ・ 停留所を設置する場所は、車のすれ違いや追い抜きに対して配慮が必要である。  
→ 白線に沿って停車した際に、残り車道幅を2.5m以上確保すべき。
- ・ 車両を待つ方の安全面が確保できるか検討すべき。スペースのある場所に停留所を設置することが望ましい。
- ・ 小学校区だけでなく、対象地域は保育園・幼稚園も立地しているため、通園や散歩の時間帯に注意が必要である。
- ・ 大和町中央通り(妙正寺川北側エリア)は、道路幅員が狭いため、安全に停留所を設置することは厳しい。
- ・ 幹線道路へ入る際は、見通しが悪く、自転車・歩行者に対しても注意を払う必要がある。など



(写真：勉強会開催状況)



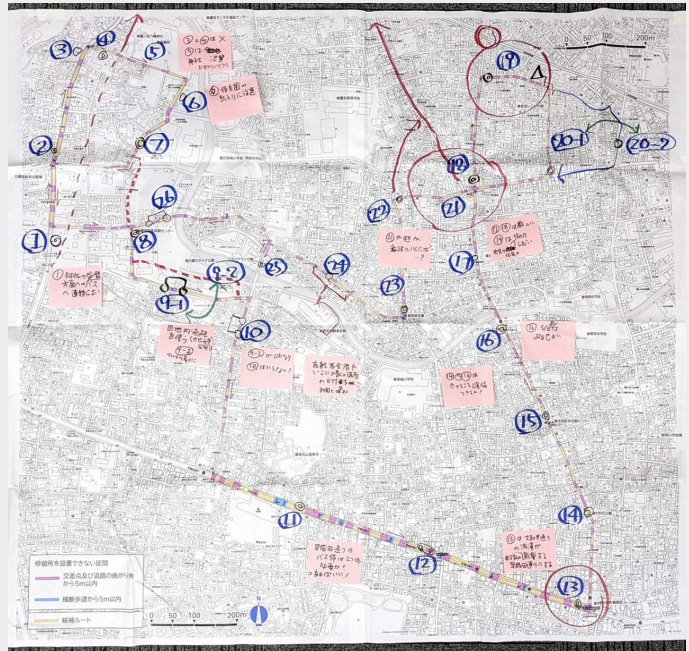
(写真：グループ討議)

## (第2部) 停留所候補地選定に向けた現地確認の取りまとめ

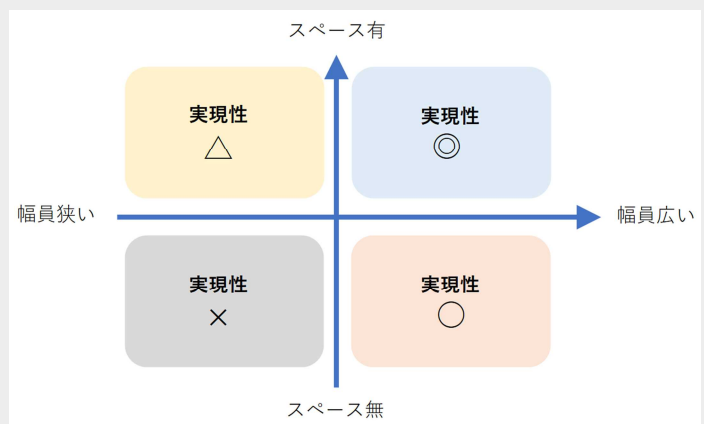
12月に実施したまち歩き（現地確認）の結果を取りまとめ、各停留所候補地において、車道幅員や停留所待ちスペースの有無などから実現性の評価を行いました。

### ○停留所の評価について（主な意見）

- ・白鷺一丁目バス停付近は、阿佐ヶ谷方面のバスに乗継可能なため、需要が見込める。また、既存のバス停を利用できれば、安全面含め候補地としての優先度は高い。
- ・野方駅に近づくルートは、需要が高いが、車両の回転軌跡が白線内に収まらない可能性があり、また交通量が多く安全面の確保に課題がある。
- ・早稲田通りと大和町中央通りの交差点付近は、高円寺方面のアクセスとして需要が高く、安全性の高い場所を候補地としたい。
- ・マルエツ中野若宮店周辺は、買い物される方が多く、駐車場の利用は安全性の確保も可能なため、お店側と調整されたい。など



(図：停留所候補地の検討状況)



(図：評価の検討イメージ)

## (第3部) 今後の進め方・事務連絡

今回検討した運行計画（案）は、地元要望として、運行事業者を募集する際にお示しする。

今後、運行事業者からの企画提案内容を基に、検討を進めていく予定である。

### ○今後の進め方（スケジュール想定）について

- ・令和4年2月上旬：事業者募集
- ・令和4年3月下旬：事業者選定手続
- ・令和4年4月～：事業者決定、関係者調整、運行に関する準備